

携帯デバイスを歩きながら操作する人はどのくらいいるでしょう

国によっては、携帯デバイスを歩きながら操作していると罰金が科せられるところもあるとか。

さて、日本では一体どのくらいの人が歩きながら操作しているのでしょうか。

最近、ある機構の依頼でコロナ禍による中小企業対策支援のための無料相談会の相談員をさせていただきました。

駅の改札前の自由通路で、人通りは結構あり、しかも無料なのですが、周知の方が今一つで中々相談に訪れる事業者の方がいらっしやらない。

ボケっとしていても仕方がないので、気が付くと歩いている人で携帯見ながら、操作しながらの人が結構いる。ちょっと調査してみようかと、現場指導で時々使うワークサンプリングの練習もかねて、歩いている人で携帯をいじっている人、手に持っている人がどのくらいの割合か調査しました。

相談員をした土曜日と日曜日、ちょっと手の空いた時間に行った結果が下記です。一回のサンプリング当たりのサンプル数は250人です、

土曜日	操作しながら歩いていた人	14/250	
	手に携帯を持って歩いていた人	27/250(1回目)	56/250(2回目)
日曜日	操作しながら歩いていた人	21/250	
	手に携帯を持って歩いていた人	72/250	

両日トータル

操作しながら歩いていた人	35/500	7%
手に携帯を持って歩いていた人	155/750	20.7%

土日と平日とでは傾向が違うかもしれませんが、サンプリング結果は10数人に一人は携帯を観ながらあるいは操作しながら歩行していることとなります。

一方、操作予備軍として、手に携帯を持ちながら歩いている人は、2割くらい存在し、これらの人はきっかけがあると形態を操作する可能性が高いのではないかと推測します。

皆さんは、どうですか？ともすると、携帯を操作しながら歩いていませんか？ 調査している間にも、携帯捜査している人が周りの迷惑になっている、接触しそうなケースもありましたよ。